

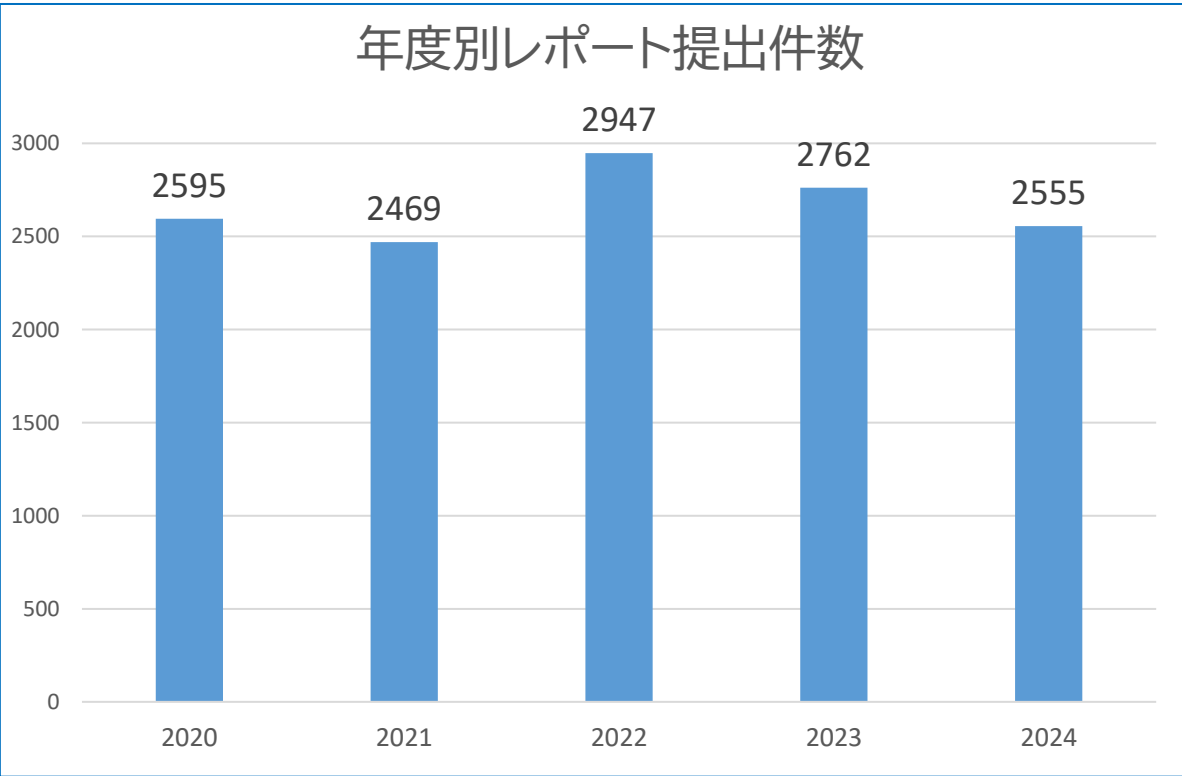
東海大学医学部附属八王子病医院 インシデント／アクシデント関連資料

影響レベル分類

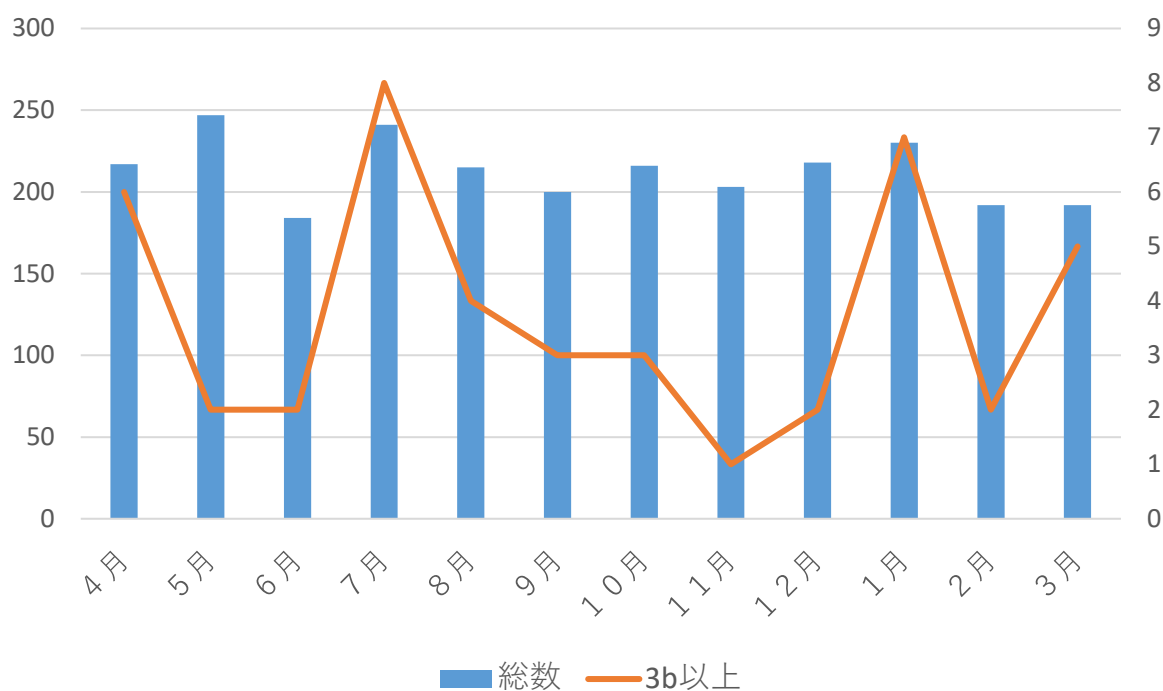
※インシデント：レベル0～3a アクシデン：レベル3b～5

レベル0	エラーや医薬品・医療用具の不具合が見られたが、患者には実施されなかった
レベル1	患者への実害はなかった（何らかの影響を与えた可能性は否定できない）
レベル2	処置や治療は行わなかった（患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた）
レベル3a	簡単な処置や治療を要した（消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など）
レベル3b	濃厚な処置や治療を要した（バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など）
レベル4a	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題を伴わない
レベル4b	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う
レベル5	死亡（原疾患の自然経過によるものを除く）
その他	その他

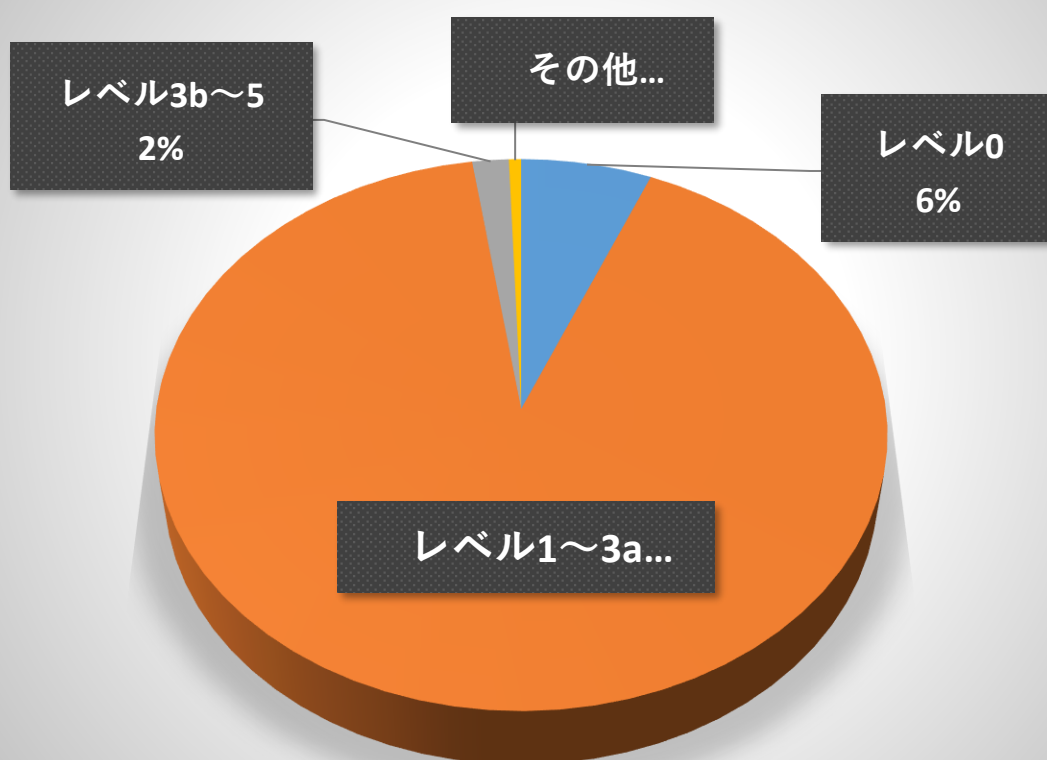
2024年度 インシデント／アクシデント データ



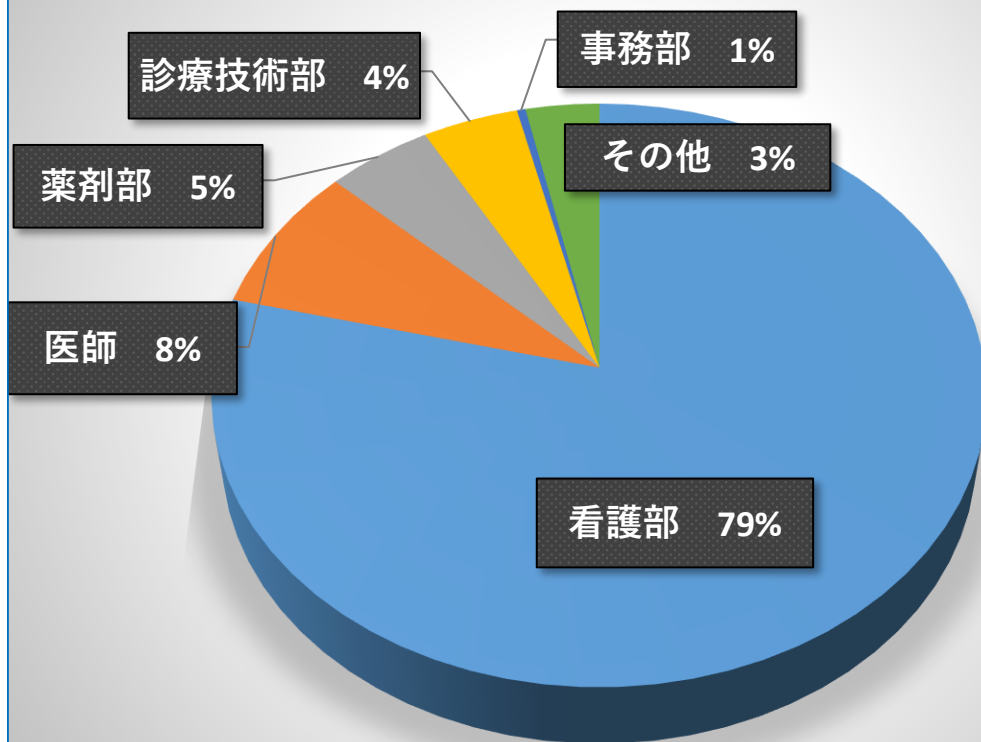
2024年度 月別レポート件数



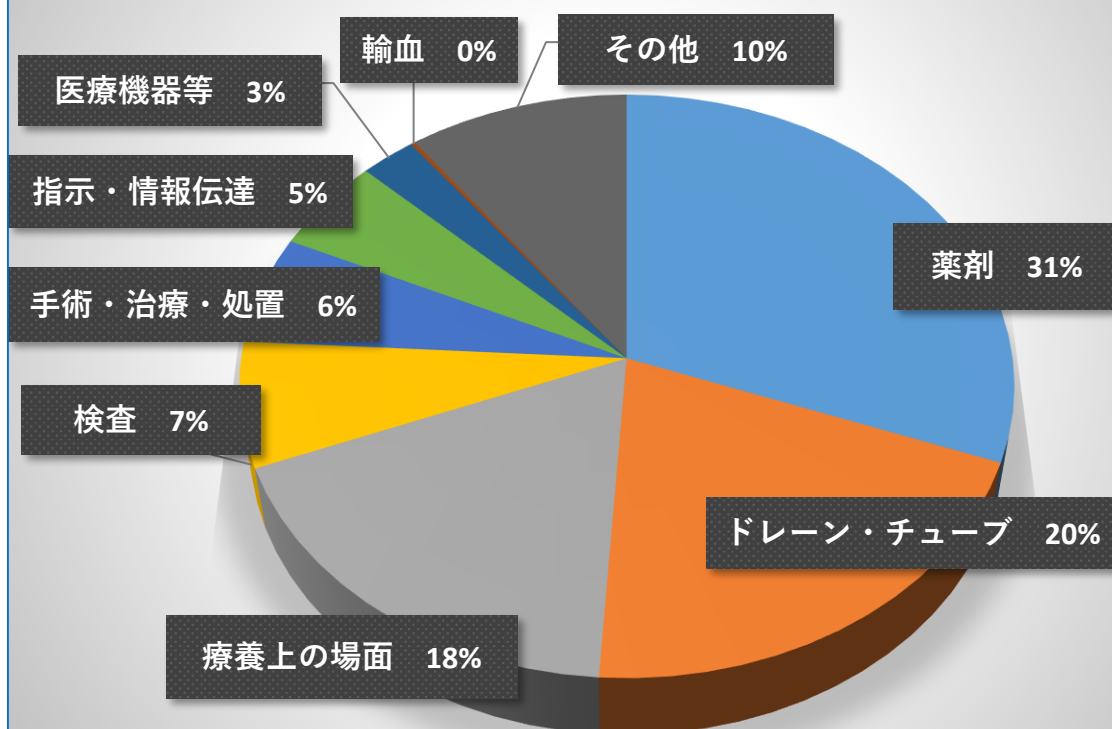
2024年度 影響レベル別レポート提出割合



2024年度 職種別レポート提出割合



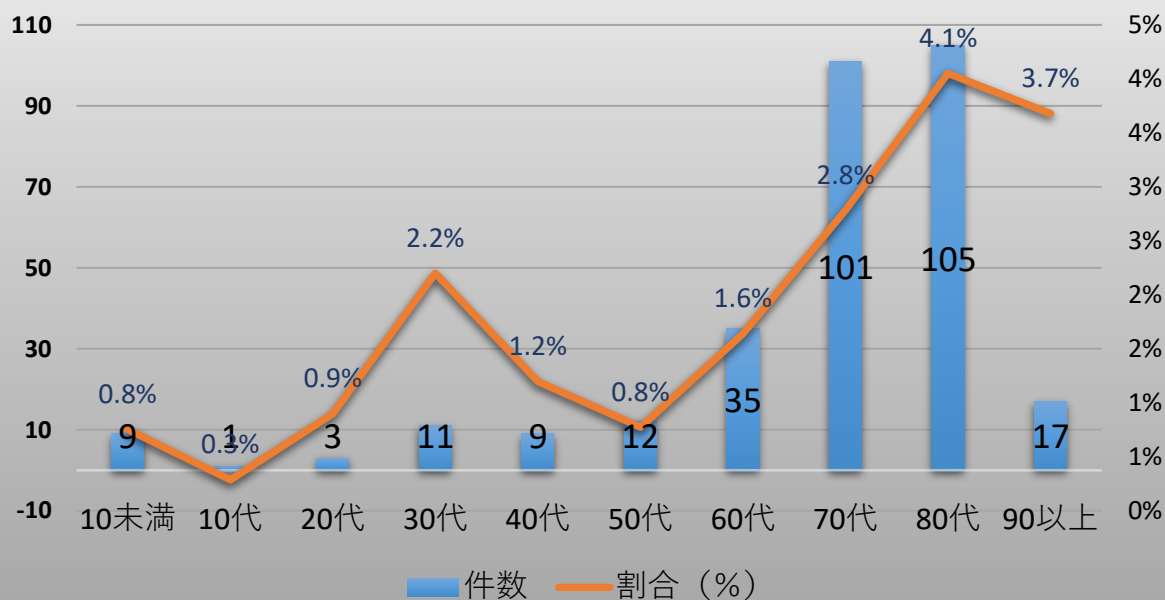
2024年度 内容別レポート提出割合



年度別 転倒・転落件数



2024年度 年代別転倒転落件数と割合



転倒・転落は70歳以上で顕著に増加していて、
入院患者の**30人に1人**が転倒・転落しています。
過信は禁物です。